

平成 22 年度「まちづくりを考える会」活動方針（案）について

〈まちづくりを考える会／2010. 4. 23〉

1 活動の方針

○地域への情報発信

これまでに「考える会」が取り組んできた活動や、平成 22 年度に取り組む活動の成果を、地域のみなさんに向けて広く発信します。

○地域自治検討の充実

具体的かつ現実的な地域課題について、地域や行政がその解決のために何をすべきか、これまで以上に踏みこんで考え、地域自治に対する理解と認識をさらに深めます。



— 大口町における地域自治組織の在り方や制度案について検討を開始します —

2 活動の概要

①（仮称）地域自治セミナーの開催

「考える会」が主催して、地域の皆さんと一緒に地域自治の必要性を考えられる機会をつくりまします。

●テーマ：『 』

※地域力をより高めていけるような具体的・現実的なテーマを取り上げます。
例えば、防災など。

●プログラム：[第 1 部] 講演会（一般参加可）

[第 2 部] グループワーク（講師を交えて「考える会」メンバーで行うワークショップ）

※講演内容を踏まえて大口町の現状を振り返ります。可能であれば連続講座とし、町（地域）のできる対応策まで検討を深めます。

②活動成果の取りまとめと報告

これまでに取り組んできたこと（先進地視察やグループワーク、地域自治セミナーなど）を、「報告書」にまとめ、「考える会」の活動成果として町長や議会へ報告します。

③（仮称）地域自治を考えるフォーラムの開催

「考える会」で取りまとめた報告書をベースに、これまでの活動の集大成となるフォーラムを開催します。地域の皆さん、NPO等の団体、議会議員や区長（区役員）、役場職員など大勢の参加を募り、「考える会」の活動成果を発表するとともに、地域自治についてみんなで考える機会をつくりまします。



— 〈9月〜〉大口町における地域自治組織の在り方や制度案について検討を開始します —

これまでの活動結果をもとに、大口町に求められる地域自治組織の在り方や、課題解決の取り組みを支える制度を検討し、新・地域自治組織のイメージを模索します。